

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	(水道)電算委託事業			
予算科目	1 款 1 項 4 目			
総合計画での位置付け	住環境の整備と生活安全の確保～はつらつ住みよいまちづくり～ 生活環境の整備			
所管課情報	担当課:	水道課	電話番号(内線):	711
記入者情報	所属長:	野島 康博	担当責任者:	高村 博之
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	電算委託者(伊予市)。			
根拠法令等				
事業の目的	上水道料金計算及び収納処理事務を、市の電算システムを有効に活用することで効率的かつ経済的な事業執行を図る。			
事業の内容	上水道料金計算及び収納処理事務を市所有電算システムに委託する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	収納処理事務の効率化と事務費の節減に努める。			
改善策の 具体的 取り組み	二次評価追加事項なし			

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	1,000	1,000	0	1,000
	人件費	0	3,217	1,608	1,608
	合計	0	4,217	1,608	2,608
人件費 内訳	人工数	0.00	0.40	0.20	0.20
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	3,216	1,608	1,608
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,000	4,217	1,608	2,608

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
委託料	千円	1000	1000	0	1000

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	6,934	3,000	3,000	3,000	3,000	18,934

成果指標				
成果指標	上水道料金計算及び収納処理事務の電算システム使用に係る代替として市に支払う委託料を記載する。			
指標設定の考え方	市への限定された委託料であり、成果指標の設定は困難である。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	
目 標	1000	1000	6934	3000
実 績	1000	1000	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	平成28年度より収納業務について電算システム(電算業務運用支援分)の新システム導入に伴い、トータル収納サービス(コンビ二収納を含む)の運用が開始され、水道使用者の料金納付の利便性の向上や効率的な事務運営が期待される。今後は、新システムの導入により更に業務の適正化・効率化を図る必要がある。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	上水道の収納業務を電算システム化することで、収納内容がリアルタイムに把握でき、事務の適正化・効率化が図られ、事務費の削減にも繋がっている一方、来年度から稼働する新住民情報システムの経費は、初期導入経費を含めると増加するため一層の事務の効率化を追求する必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題